

第12回建設業経理士試験 模範解答

2 級

〔第1問〕

	借 方			貸 方		
	記号	勘 定 科 目	金 額	記号	勘 定 科 目	金 額
(1)	M	未成工事受入金	1,875,000	R	完成工事高	1,875,000
	S	完成工事原価	1,500,000	E	未成工事支出金	1,500,000
(2)	A	現金	15,000	W	有価証券利息	15,000
(3)	Q	減価償却累計額	1,250,000	H	機械装置	2,000,000
	F	未収入金	500,000			
	X	機械装置売却損	250,000			
(4)	N	貸倒引当金	500,000	C	完成工事未収入金	900,000
	T	貸倒損失	400,000			
(5)	D	材料	698,400	L	工事未払金	698,400

〔第2問〕

(1)	¥	110,000
(2)	¥	30,000
(3)	¥	30,000
(4)	¥	650,000

〔第 3 問〕

問 1

記号
(A～D)

1	2	3	4
C	A	B	D

問 2

(1)

完成工事原価報告書	
(単位：円)	
I. 材 料 費	437,510
II. 労 務 費	245,810
III. 外 注 費	371,190
IV. 経 費	189,302
完成工事原価	1,243,812

(2)

工事間接費配賦差異月末残高

¥

2,662

記号 (XまたはY)

X

〔第 4 問〕

問 1 ¥

3,200

問 2 ¥

486,400

問 3 ¥

27,600

記号 (AまたはB)

A

〔第 5 問〕

精 算 表

(単位：円)

勘 定 科 目	残 高 試 算 表		整 理 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金 預 金	187,400			4,130			183,270	
受 取 手 形	775,000			14,000			761,000	
完成工事未収入金	835,000			18,000			817,000	
貸 倒 引 当 金		20,000		14,000				45,560
				11,560				
未成工事支出金	377,000		7,400	5,510			385,000	
			6,000					
			110					
材 料 貯 蔵 品	28,000						28,000	
仮 払 金	125,000			125,000				
機 械 装 置	488,000						488,000	
機械装置減価償却累計額		198,000		7,400				205,400
備 品	380,000						380,000	
備品減価償却累計額		152,000		76,000				228,000
投資有価証券	131,000						131,000	
支 払 手 形		290,000						290,000
工 事 未 払 金		365,000						365,000
借 入 金		220,000						220,000
未成工事受入金		130,000						130,000
仮 受 金		18,000	18,000					
修 繕 引 当 金		95,000	95,000					
完成工事補償引当金		5,700		110				5,810
退職給付引当金		380,000		78,000				464,000
				6,000				
資 本 金		1,000,000						1,000,000
繰越利益剰余金		182,000						182,000
完 成 工 事 高		5,810,000				5,810,000		
受取利息配当金		1,500				1,500		
完成工事原価	4,620,800		5,510		4,626,310			
			14,000					
			6,000					
販売費及び一般管理費	882,000		11,560		1,067,560			
			76,000					
			78,000					
支 払 利 息	38,000				38,000			
	8,867,200	8,867,200						
不 渡 手 形			14,000				14,000	
前 払 保 険 料			24,000				24,000	
雑 損 失			4,130		4,130			
未 払 法 人 税 等				30,200				30,200
法人税、住民税及び事業税			30,200		30,200			
			389,910	389,910	5,766,200	5,811,500	3,211,270	3,165,970
当期（純利益）					45,300			45,300
					5,811,500	5,811,500	3,211,270	3,211,270

〈 2 級解説〉

〔第 1 問〕

- (1) 完成工事高： $\text{¥}5,000,000 \times \frac{\text{¥}1,500,000}{\text{¥}4,000,000} = \text{¥}1,875,000$
- (2) 支払期限の到来した公社債利札は通貨代用証券である。よって、「現金」勘定で処理する。
- (3) 減価償却累計額： $(\text{¥}2,000,000 - \text{¥}0) \times \frac{5\text{年}}{8\text{年}} = \text{¥}1,250,000$
- (4) 完成工事未収入金が貸倒れたときは、貸倒引当金を取崩し充当する。
- (5) 材料： $@ \text{¥}1,200 \times 600 \text{ 個} - @ \text{¥}1,200 \times 600 \text{ 個} \times 3\% = \text{¥}698,400$

〔第 2 問〕

- (1) 本店の仕訳

(神 戸 支 店)	15,000	(大 阪 支 店)	15,000
-------------	--------	-------------	--------

大阪支店の仕訳

(本 店)	15,000	(現 金 預 金)	15,000
---------	--------	-------------	--------

神戸支店の仕訳

(旅 費 交 通 費)	15,000	(本 店)	15,000
---------------	--------	---------	--------

上記により、本店における神戸支店勘定の残高は $\text{¥}110,000 (= \text{¥}95,000 + \text{¥}15,000)$ となる。

- (2) 資本剰余金または利益剰余金からの配当を行った場合には、利益準備金と資本準備金との合計額が資本金の額の $1/4$ に達するまでは、その配当額の $1/10$ を資本準備金または利益準備金に積み立てなければならない。

- a. 配当額の $1/10$ ： $(\text{¥}300,000 + \text{¥}200,000) \times 1/10 = \text{¥}50,000$
- b. 積立上限額： $\text{¥}10,000,000 \times 1/4 - (\text{¥}1,000,000 + \text{¥}500,000) = \text{¥}1,000,000$
- いずれか少ない金額 $\therefore \text{¥}50,000$

上記の積立額 $\text{¥}50,000$ を、資本剰余金と利益剰余金の配当財源の割合で按分する。

$$\therefore \text{資本準備金積立額} : \text{¥}50,000 \times \frac{\text{¥}300,000}{\text{¥}300,000 + \text{¥}200,000} = \text{¥}30,000$$

$$\therefore \text{利益準備金積立額} : \text{¥}50,000 \times \frac{\text{¥}200,000}{\text{¥}300,000 + \text{¥}200,000} = \text{¥}20,000$$

- (3) 社債発行費は社債の償還期間にわたり償却する。

$$(\text{¥}50,000 + \text{¥}100,000) \div 5 \text{ 年} = \text{¥}30,000$$

- (4) 固定資産を交換により取得したときは、交換に供した固定資産の帳簿価額を取得原価とし、交換差金を支払ったときは取得原価に含める。

$$\text{A 機械の帳簿価額} : \text{¥}1,000,000 - (\text{¥}1,000,000 - \text{¥}100,000) \times \frac{4\text{年}}{9\text{年}} = \text{¥}600,000$$

$$\text{B 機械の取得原価} : \text{¥}600,000 + \text{¥}50,000 = \text{¥}650,000$$

〔第3問〕

問2

(1) 完成工事原価報告書の作成

当月完成したA工事とB工事について、原価を集計する。

工 事 別 原 価 計 算 表			(単位：円)
	A工事	B工事	合 計
月初未成工事原価			
材 料 費	81,340	—	81,340
労 務 費	47,030	—	47,030
外 注 費	59,200	—	59,200
経 費	33,410	—	33,410
当期発生工事原価			
材 料 費	49,630	306,540	356,170
労 務 費	27,360	171,420	198,780
外 注 費	38,050	273,940	311,990
直 接 経 費	31,520	37,210	68,730
工 事 間 接 費	17,958	69,204	87,162
合 計	385,498	858,314	1,243,812

工事間接費配賦額

A工事：@ ¥438 × 41 時間 = ¥17,958

B工事：@ ¥438 × 158 時間 = ¥69,204

C工事：@ ¥438 × 94 時間 = ¥41,172 合計 ¥128,334

工事間接費配賦差異月末有高

工事間接費配賦差異：予定配賦額 ¥128,334 - 実際発生額 ¥133,902 = △ ¥5,568 (借方(不利)差異)

工事間接費配賦差異月末有高：¥2,906 - ¥5,568 = △ ¥2,662 (借方(不利)差異)

〔第4問〕

問1 人件費予定配賦率：
$$\frac{¥31,200,000 + ¥3,744,000 + ¥1,872,000}{11,505 \text{時間}} = ¥3,200/\text{時間}$$

問2 No.501 工事への配賦額：¥3,200/時間 × 152 時間 = ¥486,400

問3 人件費配賦差異

予定配賦額：¥3,200/時間 × (152 時間 + 980 時間) = ¥3,622,400

実際発生額：¥3,650,000

配賦差異：¥3,622,400 - ¥3,650,000 = △ ¥27,600 (借方(不利)差異)

〔第5問〕

- (1) 現金過不足について

(雑 損 失)	4,130	(現 金 預 金)	4,130
-----------	-------	-------------	-------

* $\text{¥}183,270 - \text{¥}187,400 = \triangle \text{¥}4,130$ (現金不足)

- (2) 不渡手形について

(不 渡 手 形)	14,000	(受 取 手 形)	14,000
(販売費及び一般管理費)	14,000	(貸 倒 引 当 金)	14,000

- (3) 仮払金について

(前 払 保 険 料)	24,000	(仮 払 金)	125,000
(修 繕 引 当 金)	95,000		
(販売費及び一般管理費)	6,000		

- (4) 仮受金について

(仮 受 金)	18,000	(完成工事未収入金)	18,000
-----------	--------	--------------	--------

- (5) 貸倒引当金について

(販売費及び一般管理費)	11,560 *	(貸 倒 引 当 金)	11,560
----------------	----------	---------------	--------

* $(\text{¥}775,000 - \text{¥}14,000 + \text{¥}835,000 - \text{¥}18,000) \times 2\% - \text{¥}20,000 = \text{¥}11,560$

- (6) 減価償却について

(未 成 工 事 支 出 金)	7,400 ^{*1}	(機械装置減価償却累計額)	7,400
(販売費及び一般管理費)	76,000 ^{*2}	(備品減価償却累計額)	76,000

*1 予定計上額： $\text{¥}9,800 \times 12 \text{ ヲ月} = \text{¥}117,600$

実際発生額： $\text{¥}125,000$

$\therefore \text{¥}117,600 - \text{¥}125,000 = \triangle \text{¥}7,400$ (計上不足)

*2 $\text{¥}380,000 \div 5 \text{ 年} = \text{¥}76,000$

- (7) 退職給付引当金について

(販売費及び一般管理費)	78,000	(退 職 給 付 引 当 金)	78,000
(未 成 工 事 支 出 金)	6,000 *	(退 職 給 付 引 当 金)	6,000

* 予定計上額： $\text{¥}13,000 \times 12 \text{ ヲ月} = \text{¥}156,000$

実際発生額： $\text{¥}162,000$

$\therefore \text{¥}156,000 - \text{¥}162,000 = \triangle \text{¥}6,000$ (計上不足)

- (8) 完成工事補償引当金について

(未 成 工 事 支 出 金)	110 *	(完成工事補償引当金)	110
-------------------	-------	---------------	-----

* $\text{¥}5,810,000 \times 0.1\% - \text{¥}5,700 = \text{¥}110$

(9) 完成工事原価について

(完 成 工 事 原 価)	5,510 *	(未 成 工 事 支 出 金)	5,510
-----------------	---------	-------------------	-------

*

未成工事支出金		(単位：円)	
試算表	377,000		
(6)	7,400	当月完成	5,510
(7)	6,000		
(8)	110	次期繰越	385,000
	390,510		390,510

(10) 法人税等について

(法人税、住民税及び事業税)	30,200 *	(未 払 法 人 税 等)	30,200
------------------	----------	-----------------	--------

* 税引前利益 ¥75,500 × 40% = ¥30,200

損 益 計 算		(単位：円)	
完 成 工 事 原 価	4,626,310	完 成 工 事 高	5,810,000
販売費及び一般管理費	1,067,560	受取利息配当金	1,500
支 払 利 息	38,000		
雑 損 失	4,130		
税引前当期純利益	75,500		